

一般社団法人 空き家管理士協会 会員規約

(目 的)

第1条 本規約は、一般社団法人空き家管理士協会（以下、「当協会」という）が定める会員について、必要な事項を定めることを目的とする。

(会 員)

第2条 会員は、本規約に同意の上、当協会所定の審査及び手続きにより認定され、当協会への入会を認められた個人を指し、「空き家管理士」と称する。

(入 会)

第3条 空き家管理士として入会しようとする者は、当協会が定める規定に則り当該手続きを済まさなければならないものとする。また、規定については理事会において決定するものとする。

(会員の義務)

第4条 当協会の会員となった者は、当協会の事業理念を十分に理解したうえで、法令や定款、本規約を遵守しその活動を行うものとする。

(会 費)

第5条 空き家管理士として入会した者は、当協会が定める年会費（12,000円）を納めなければならない。ただし入会が事業年度の半ばの場合、年会費を月割り換算し、残存月数分とする。次年度以降の年会費は3月末日までに一括で所定口座に納付するものとする。

(会員資格の喪失)

第6条 会員が次の各号のいずれかに該当する場合、その資格を喪失する。

- ① 退会した時
- ② 理事会での除名の決議がされた時
- ③ 理事全員の同意があった時
- ④ 死亡、若しくは失踪宣告を受けた時
- ⑤ 当協会が解散した時
- ⑥ 犯罪行為や反社会的行為等、当協会の名誉を著しく傷つける行為があった時
- ⑦ 会費を滞納し催促を受けたにも関わらず、その会費を納入しない時

⑧ 6か月以上音信不通となった時

(会員の除名)

第7条 会員が次の各号のいずれかに該当する場合は、理事会の決議により、除名することができる。また、除名された当該会員は除名より3年間は当協会の会員として再登録できないものとする。

- ① 当協会の定款または規約に違反した時
- ② 当協会の名誉を傷つけ、または目的に反する行為をした時
- ③ その他、除名すべき正当な事由がある時

(退 会)

第8条 当協会の会員は、代表理事に退会届を提出することにより、任意に退会することができる。

(会員資格喪失に伴う権利及び義務)

第9条 会員がその資格を喪失した時は、当協会に対する権利を失い、義務を免れるものとする。ただし未履行の義務については免れることができない。また既に納めた受験料、年会費等に関してはこれを返還しないものとする。

(個人情報等の取扱い)

第10条 当協会に提出された個人情報等については、当協会の事業目的の遂行および当協会の認知度の向上において必要な範囲内で利用し、それ以外の目的で利用する場合は当該会員の承諾を得るものとする。

(損害賠償)

第11条 当協会の会員は、法令や定款、本規約及び各細則に違反したことにより、当協会若しくは第三者に損害を与えた場合には、その損害を賠償しなければならない。

(免 責)

第12条 会員がその活動により第三者に与えた損害について当協会は一切の賠償責任を負わないものとする。

(変更・廃止)

第13条 この規約は、理事会の承認を経て、変更または廃止することが出来るものとする。

附 則

本規約は、平成27年 1月 1日より施行する。